

# JB Customer Report

カスタマーレポート



岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画支援課

## 鮎ゼミ 様

2015年6月に導入したORPHIS X7250の感想や印刷用途を鮎ゼミの鮎澤塾長様に伺いました。

### ①小冊子モードが画期的！

塾で使用するテスト・テキストといった印刷物は、従来はリソグラフ＋プリオアで印刷をしていました。冊子作成の際は面付け作業に手間と労力がかかり、夏期・冬期講習の印刷物作成は10日間の準備期間を設けて対応していましたが、ORPHISを導入してからは、準備期間を設ける必要が無く、1日で印刷作業は完了しています。印刷から授業まですべて私一人で行っているため、印刷作業時間が短縮されたのは指導に注力できるのでホントに助かってます！

### ②カラー印刷が身近に

写真などでカラー印刷がどうしても必要な場合は、枚数も少ないので近くの書店に印刷をしに行っていたのですが、ORPHISを導入してからは、行く手間も省け、カラー印刷自体が身近になりましたね。今では理科の実験の写真や、社会の地図やグラフなど、モノクロでは非常に分かりにくかったものをカラー化したり、補習のお知らせもワンポイントをカラーにしたりと、塾の中でカラー印刷がどんどん増えています。

### ③カラー印刷を使った独自の印刷

成績UPをさせることは塾として重要な事ですが、私はなによりまず生徒に楽しんで勉強にとりこんで欲しいと考えています。その一つとして、生徒に配る冊子・テキストの表紙を子どもが喜ぶようなスポーツカーの写真や、動物、キャラクターなどにしてあげています。毎日使うもので最初に目がいくところですよ。使うモノに愛着が生まれて生徒のやる気も上がっています。それを見て私自身もどんどん意欲が沸いています！！

### ④精密＆優秀な機械だからこそその悩み

精密な機械であるがゆえに、紙の管理も大切だと感じましたね。紙の状態が悪いとインク汚れや紙詰まりが起きてしまうので、取扱いには気をつけています。機能が多いのでまだまだ使いこなせてませんが、ジムブレンさんに聞けば、臨機応変に対応してくれますので、これからもORPHISをフル活用します。



強調したいところをカラーで目立たせられるので以前よりも見やすくなりました！



どんな表紙が喜ばれるのか。作る側も張り切って選んでいます。

### 営業担当者の声



営業担当：谷貝 太志

印刷機＋プリオアのハイブリッドプリントシステムに変わる提案として塾のテキスト等のカラー化と、先生の利便性の向上を考え、オルフィスを紹介しました。導入後は特に小冊子機能を活用して頂いています。生徒も教材がカラーになり喜んでおり、先生方の利便性の向上と生徒の学習力アップのサポートが出来たのではないかと思います。オルフィスではまだまだ出来る事が多いので弊社のサポートで手篤くフォローさせていただきます。